

総括

■ 種別

高度・専門機能「リハビリテーション（回復期）」を適用して審査を実施した。

■ 認定の種別

書面審査および5月28日に実施した訪問審査の結果、以下のとおりとなりました。

高度・専門機能「リハビリテーション（回復期）」認定

■ 改善要望事項

高度・専門機能「リハビリテーション（回復期）」
該当する項目はありません。

1. 病院の特色

貴院は開設以降、回復期リハビリテーションにも特化した病院として、地域のリハビリテーション医療の中核病院として発展を遂げてこられた。臨床においても質の高い医療を展開され続け、病院機能評価を継続的受審されている。また、さらに質の高いリハビリテーション医療を提供するべく、2015年には病院機能評価（リハビリテーション付加機能）も受審され、今回はその更新審査となった。

医療の質向上に主体的に取り組んでいる姿勢が具体的に現れているものが多数確認され、一部においてはさらなる取り組みに期待したいものも確認された。全職員が一丸となって検討され、今後の貴院の一層の発展に繋がれることを期待したい。

2. 良質な回復期リハビリテーションを提供するための組織運営

リハビリテーションに関する理念、回復期リハビリテーションに関する基本方針はともに明文化され、患者・家族へ周知されている。充実したリハビリテーション・ケアを提供できる職員を配置し、医師もリハビリテーション科専門医2名を含め計3名が回復期リハビリテーション病棟に在籍している。一方で介護福祉士の配置は少なく、介護職の専門性をもった役割の発揮のための工夫が期待される。病棟運営においては病棟専従医師が管理責任を担い、運営会議も有機的に機能している実態が確認できた。

医療安全や急変時に対する取り組みは適切である。療養環境は障害者に配慮されたものであるが、車椅子の管理体制は現在中央化を検討されているとのことで、今後の取り組みに期待したい。

各種データは企画統計部で集計し毎日電子カルテ上に発信し病床運用に活用している。ホームページでもデータ公表を行い、自院の役割や成果を利用者や地域の病院に対してわかりやすく発信している。自院の課題は、回復期リハビリテーション運営会議で検討されている。運営会議責任者は病院長と3か月に1度面談の機会が設けられ、回復期リハビリテーション病棟の課題について情報交換を行っている。ボトムアップ的には全職員に対して行うアンケート調査でもその問題を抽出しており適切である。回復期リハビリテーションに関する教育・研修は適切に行われているが、法人内部署異動で回復期リハビリテーションに関する資格取得者が、回復期リハビリテーション病棟に必ずしも留まらない仕組みとなっている。引き続き回復期リハビリテーションに関する資格取得を推進することで法人全体のレベルアップにつながることを期待したい。急性期病院や退院後の介護サービス事業者との連携は円滑に行われている。

3. 回復期リハビリテーションに関わる職員の専門性

回復期リハビリテーション病棟に配属される医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士、管理栄養士は専門的な役割・機能を発揮し、患者の実生活を踏まえた指導・支援を行っている。チーム医療の実践にも適切に関与している。また、それぞれの職種は質向上に向けた活動として、自己研鑽、研修活動にも取り組んでいる実態が確認できた。介護福祉士の人員確保や人材育成は病院全体の課題としてさらなる取り組みに期待したい。理学療法評価においては、客観的な評価を必要とする患者には、定量的評価機器のより積極的な使用に期待したい。

4. チーム医療による回復期リハビリテーション・ケアの実践

入院当日の医師の指示を受け各職種は初期評価を実施し、評価内容は電子カルテ内で情報共有している。なお、入院時は地域連携パスのFIM評価が指標になっているが、回復期リハビリテーション病棟入棟時のFIM評価を確実にされることを期待したい。多職種の情報共有はベッドサイドに配置された「リハビリテーションファイル」でタイムリーに行われている。個別リハビリテーション以外の時間の介入の工夫として、集団コミュニケーション療法やピアサポート、病棟デイケア等がコロナ禍により中断されているので、感染管理の工夫を行い再開されることを期待したい。日々のリハビリテーションの進捗や経過記録は、電子カルテに記載され、常に新しい情報が多職種で共有できている。全患者に対して、2週間ごとにカンファレンスが行われて、それぞれの職種が専門的視点から目標設定、退院計画の評価、およびそれらの必要に応じた修正を行い、患者・家族にはリハビリテーション総合実施計画書などに基つき、医師から説明が行われている。

在宅復帰に向けて個別的な課題を抽出し、退院後の医学的管理や生活管理についても適切に取り組んでいる。現在はコロナ禍により家屋調査は中止となっているため、入院時に写真や見取り図などで、住宅環境の聞き取りと情報収集が行われている。感染管理の工夫を行い家屋調査が再開されることを期待したい。

1 良質な回復期リハビリテーションを提供するための組織運営

評価判定結果

1.1	良質なリハビリテーションを提供するための体制	
1.1.1	回復期リハビリテーション病棟の運営に関する方針が明確である	Ⅱ
1.1.2	良質な回復期リハビリテーション機能を発揮するために必要な人員を配置している	Ⅱ
1.1.3	リハビリテーションを提供するための組織体制が確立している	Ⅱ
1.2	安全で質の高いリハビリテーションを実践するための取り組み	
1.2.1	患者の安全確保に向けた体制を整備している	Ⅱ
1.2.2	患者の急変時に適切に対応できる仕組みを整備している	Ⅱ
1.2.3	安全で安心できる療養環境の整備に努めている	Ⅱ
1.3	質改善に向けた取り組み	
1.3.1	回復期リハビリテーションの質改善に必要なデータを収集し活用している	Ⅱ
1.3.2	回復期リハビリテーションに関する自院の課題の把握と対応策を検討している	Ⅱ
1.3.3	回復期リハビリテーションに関する教育・研修を行っている	Ⅱ
1.4	地域の医療機関等との連携とリハビリテーションの継続に向けた取り組み	
1.4.1	急性期病院と円滑に連携している	Ⅱ
1.4.2	自宅復帰後のリハビリテーション・ケアの継続に向けて地域サービス提供機関等と円滑に連携している	Ⅱ
1.4.3	自宅復帰が困難な患者のリハビリテーション・ケアの継続に向けて施設等と円滑に連携している	Ⅱ

2 回復期リハビリテーションに関わる職員の専門性

評価判定結果

2.1	回復期リハビリテーション病棟における医師の専門性の発揮	
2.1.1	医師は専門的な役割・機能を発揮している	II
2.1.2	医師は患者の実生活を踏まえた指導・支援を行っている	II
2.1.3	医師はチーム医療の実践に適切に関与している	II
2.1.4	医師は質向上に向けた活動に取り組んでいる	II
2.2	回復期リハビリテーション病棟における看護・介護職の専門性の発揮	
2.2.1	看護・介護職は役割・専門性を発揮している	II
2.2.2	看護・介護職は患者の実生活を踏まえた指導・支援を行っている	II
2.2.3	看護・介護職はチーム医療の実践に適切に関与している	II
2.2.4	看護・介護職は質向上に向けた活動に取り組んでいる	II
2.3	回復期リハビリテーション病棟における療法士の専門性の発揮	
2.3.1.P	理学療法士は役割・専門性を発揮している	II
2.3.1.0	作業療法士は役割・専門性を発揮している	II
2.3.1.S	言語聴覚士は役割・専門性を発揮している	II
2.3.2	療法士は患者の実生活を踏まえた指導・支援を行っている	II
2.3.3	療法士はチーム医療の実践に適切に関与している	II
2.3.4	療法士は質向上に向けた活動に取り組んでいる	II
2.4	回復期リハビリテーション病棟における社会福祉士の専門性の発揮	
2.4.1	社会福祉士は役割・専門性を発揮している	II
2.4.2	社会福祉士は患者の実生活を踏まえた指導・支援を行っている	II
2.4.3	社会福祉士はチーム医療の実践に適切に関与している	II

2.4.4	社会福祉士は質向上に向けた活動に取り組んでいる	Ⅱ
2.5	回復期リハビリテーション病棟における管理栄養士の専門性の発揮	
2.5.1	管理栄養士は役割・専門性を発揮している	Ⅱ
2.5.2	管理栄養士は患者の実生活を踏まえた指導・支援を行っている	Ⅱ
2.5.3	管理栄養士はチーム医療の実践に適切に関与している	Ⅱ
2.5.4	管理栄養士は質向上に向けた活動に取り組んでいる	Ⅱ

3 チーム医療による回復期リハビリテーション・ケアの実践

評価判定結果

3.1	初期評価とリハビリテーション計画の立案	
3.1.1	初期評価を適切に行っている	Ⅱ
3.1.2	リハビリテーション計画を適切に立案している	Ⅱ
3.2	専門職による回復期リハビリテーション・ケアの実施	
3.2.1	各職種により患者に必要なリハビリテーション・ケアを実施している	Ⅱ
3.2.2	リハビリテーションの進捗状況を共有している	Ⅱ
3.3	多職種による課題の共有と対応	
3.3.1	定期的な情報共有による新たな課題の評価・検討を行っている	Ⅱ
3.3.2	新たな課題の解決に向けたリハビリテーション・ケアを実施している	Ⅱ
3.4	自宅復帰に向けた多職種による協働	
3.4.1	自宅復帰とその維持に必要な患者固有の課題の評価・検討を行っている	Ⅱ
3.4.2	自宅復帰とその維持に向けた課題の解決のための具体的な取り組みを行っている	Ⅱ